

府中市農業振興ビジョンにより、稼ぐ農業を実現します！

府中市の農業従事者の平均年齢は、10年後には80歳を超える見込みで、これまでの延長線上の取り組みだけでは、府中市の農業は取り返しのつかないところまで衰退してしまう「待ったなし」の状況です。このことに強い危機感を持ち、農業従事者・団体、大学、金融機関などとの思いを共有し、進むべき方向性を示した「府中市農業振興ビジョン」を策定しました。このビジョンに基づく取り組みを着実に進め、次世代につなぐ持続可能な農業・農村の確立を目指します。



ビジョンの本編
はこちらから

将来像 次世代につなぐ持続可能な農業・農村の確立



明日の農業を担う人材・組織の育成

主な取り組み

- ・プロ農家育成のため、公募などによる独立就農者を育成する。チャレンジファーム制度。
- ・農業体験、農業塾、農作業のアルバイトなど、意向に応じて段階的に農業に関わる機会を提供し、農業への入口を拡充。
- ・半農半X、農業法人などでの雇用就農、独立自営就農など、多様な担い手を確保。

新鮮で安心な食料の供給と食に対する理解の促進

主な取り組み

- ・土づくりにこだわった高付加価値化、生分解性資材の活用、スマート農業技術の導入、産直市など地産地消での積極的な情報発信などを促進。

農業の競争力の向上

主な取り組み

- ・生産性向上のための機械化、スマート農業促進および農作業の共同化、担い手間連携、農業者と異業種間の連携など促進のための体制整備。
- ・生産以外の各分野に精通した、専門人材と農業者をマッチングすることで、生産～販売に留まらない新たな経営モデルを創出。

農村コミュニティの活性化

主な取り組み

- ・アグリビジネスを通じて、府中市の農産物のファン獲得、販売促進、イベント開催による地域活力の向上などを誘導。